

事務事業評価表 平成24年度

政策 政策の総合推進
 施策 施策の総合推進その8
 基本事業 施策の総合推進その8

事業名 **市民会館管理運営事業**

[0605]

部名	総務部	事業開始年度	- 年度	実施計画事業認定	非対象
課名	総務課	事業終了年度	- 年度	会計区分	一般会計

事務事業の目的と成果	
対象	(誰、何に対して事業を行うのか) 市民会館
意図	(この事業によって対象をどのような状態にしたいのか) 施設の維持管理・運営を適切に行い、利用者サービスを向上する。
	(事務事業の内容、やり方、手段) 施設の運営管理を指定管理者に委託する。

事業量・コスト指標の推移						
区分		単位	21年度実績	22年度実績	23年度実績	24年度当初
対象指標1	施設数	施設	1	1	1	1
対象指標2						
活動指標1	指定管理委託料	千円	85,900	87,825	82,845	83,565
活動指標2						
成果指標1	苦情件数	件	0	5	1	0
成果指標2	利用者数	人	151,506	195,239	149,977	16,000
単位コスト指標						
事業費計 (A)		千円	86,946	87,824	84,061	83,565
正職員人件費 (B)		千円	3,319	3,224	2,408	2,428
総事業費 (A) + (B)		千円	90,265	91,048	86,469	85,993

費用内訳	
23年度	需用費 995千円、役務費 42千円、委託料 82,908千円、備品購入費 115千円、償還金、利子及び割引料 1千円

事業を取り巻く環境変化

事業開始 背景		事業を 取り巻く 環境変化	平成18年度から指定管理者制度に変更。
------------	--	---------------------	---------------------

23年度の実績による事業課の評価（7月時点）

(1)税金を使って達成する目的（対象と意図）ですか？市の役割や守備範囲にあった目的ですか？

義務的事務事業

妥当である

妥当性が低い

理由
・
根拠は？

市民会館は、市民等が集会等に利用し、福祉の増進及び文化の向上を図るための施設であり、その管理運営経費である。

(2)上位の基本事業への貢献度は大きいですか？

貢献度大きい

貢献度ふつう

貢献度小さい

基礎的事務事業

理由
・
根拠は？

市民会館は、市民等が集会等に利用し、福祉の増進及び文化の向上を図るための施設であり、その管理運営経費である。

(3)計画どおりに成果はあがっていますか？計画どおりに成果がでていない理由、でていない理由は何ですか？

あがっている

どちらかといえばあがっている

あがらない

理由
・
根拠は？

利用者数は高い水準を保持しており、施設の活用やサービス面の向上により、施設運営は市民からも好評を得ている。

(4)成果が向上する余地（可能性）は、ありますか？その理由は何ですか？

成果向上余地 大

成果向上余地 中

成果向上余地 小・なし

理由
・
根拠は？

指定管理者制度により、施設の活用やサービス面の向上が期待できる。

(5)現状の成果を落とさずにコスト（予算＋所要時間）を削減する新たな方法はありませんか？（受益者負担含む）

ある

ない

理由
・
根拠は？

指定管理者制度により、市民会館の運営の効率化を図ることで、運営費等の削減が期待できる。